



常磐会会報 第121号 令和2年5月1日発行

令和2年度 幹事会

令和2年10月17日(土)

開会 午前10時

閉会 午前10時50分

場所◆常磐会短期大学

* * * * *

午前11時から幹事会に引き続き行いますホームカミングデーのアトラクションもお楽しみください。

どなたでも参加できます。

なお、当日10時から学園大学の大学祭が行われ、学生さんたちががんばっていますので激励のことばをお送りください。



歴史の重みを忘れないで

理事長 水郡 理恵

令和2年の最初の初詣は高野山に出かけました。お正月が過ぎていたこともあり、参詣者も少なく、雪もなくおだやかでした。数年前まではケーブルカーを降りてから奥の院まで、途中土産物店を見ながら歩いてお詣りするのが普通のことでした。年を重ねてきて、奥の院の途中までバスに乗り、あとは歩くようになりました。ところが、今年は最初からバスに乗り、歩いたのは参道だけでした。それだけ体力、氣力が衰えたのを実感しました。でも常磐会への熱い想いで頑張っています。

先輩が築いてこられたわが同窓会も百年を超える歴史を刻んできました。将来の発展への願いを込め、百周年の節目に、会員の浄財で記念碑を建立しました。表面に常磐会精神である「和平 知天 創造」。裏面に沿革史が刻まれています。「常磐会」の発祥の地である現在の大阪教育大学附属平野小学校の敷地内にあります。地下鉄平野駅5番出口からすぐのバス停「流町」の前に校門があります。最近登下校の時間に、門が開けられています。ぜひご覧ください。

私たちの同窓会は、一般財団法人です。ので、事業をして収入を得る事ができません。皆さまの会費、寄付金等で運営しています。

常磐会学園の学生数が減少していることが、新入会員の減少に繋がりが、今、同窓会は大変な時を迎えています。

会員の皆さま、同窓会「常磐会」を維持し発展させていたいただき、皆さまのご理解、ご支援、ご協力を切にお願いいたします。

これから、同窓会「常磐会」が、こういう道を歩むのがいいのか、一緒に考えましょう。

皆さまのお考えをお聞かせください。お待ちしております。

令和2年度 常磐会 総会

会員の皆様にはお元気でお過ごしのことと存じます。

平素は、一般財団法人常磐会に温かいご支援ご協力をいただきありがとうございます。

さて、今年度の総会を下記の通り開催いたします。当日は邦楽鑑賞「邦楽器で奏でる四季」堺伝統文化研究会の向平美希氏、寺田真由美氏の演奏を計画しました。日本伝統の「お囃し」の楽しさを味わってください。

多数ご参加いただき、親睦を深めてくださいますようお願い申し上げます。

日 時 ● 令和2年6月7日(日)

受付：午前9時30分 開会：午前10時

場 所 ● 常磐会学園大学

会 費 ● 5,000円

スケジュール

- 議事 2019年度事業報告・収支決算報告・監査報告、令和2年度事業計画・収支予算報告
- 会員お慶びの紹介
- 鑑賞 「邦楽器で奏でる四季」
- 会食と歓談

閉会予定 ● 午後2時頃

総会 中止

左記のように総会の計画をしていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、やむを得ず中止いたします。

なお、議事内容につきましてはホームページをご覧ください。

URL ● <http://www.zaidan-tokiwakai.or.jp> E-mail ● ufkr-tokiwa@sftokiwakai.ac.jp

総会報告

令和元年6月2日、常磐会学園大学3号館大講義室で総会を開きました。

開会、物故者への黙禱、水郡理事長挨拶、奥始常磐会学園理事長等から祝辞を頂き、議事を進行了ました。

平成30年度事業報告・収支決算報告・監査報告・2019年度事



業計画・収支予算について報告しました。
会員のお慶び紹介の後、アトラクションを楽しみ、その後記念撮影をしました。



《会員のお慶び》（敬称略）
栄進された方

中川 優子（昭和56年卒）

大東市立北条小学校校長

大森 智美（平成3年卒）

常磐会短期大学付属茨木高美幼稚園園長

稚園園長

高田 昌代（平成7年卒）

幼保連携型認定こども園

常磐会短期大学付属いずみがおか幼稚園園長

アトラクションでは、日本の伝統音楽『雅楽（笙・箏・篳篥・龍笛）』の鑑賞を楽しみました。日本古来の楽器の音色に、優雅な悠久の想いが広がりました。



幹事会・ホームカミングデー報告

10月19日、今年度も常磐会短期大学・常磐会学園大学の大学祭と同時開催で常磐会短期大学で実施しました。

幹事会では、今後の常磐会の運営についてやクラス会の情報交換など、議事を進行了ました。

ホームカミングデーのアトラクションは、常磐会短期大学生と一緒にアリーナで「チャーシューマイ」の演奏を楽しみました。珍しい二胡の音色が静かに心に響きました。



した。その後、学生の歌うまコンクールも楽しめました。

会員だより

短大での同窓会

S 39年卒 ● 大仲 美智子

2年ごとに開催している同窓会。今回はじめて常磐会短期大学で10月19日（土）に行う。

お元気！懐かしさと笑い声が相乗し「おしゃべりの会」に一変。短期大学の食堂にお願いしたデザート付のご馳走に舌鼓を打ちながら一人ひとりの近況報告に傾き合う。

当日はホームカミングデー。

両大学の大学祭も開催されていて、若さ溢れる後輩たちと交流し、往時の自らの姿を重ねて楽しんだ。8号館のアリーナで聴いた「二胡」の音色は、皆の心を和やかにした。短大への移行期に学んだ私



たちは立派な学舎を目の前にして先輩の皆様のご苦勞を痛感する。楽しかった！またね！再会を約して学舎を後にした。

昭和54年3月 同窓会のお知らせ

卒業から41年、懐かしい友と新しくなった短期大学で思い出を語り合ひましょう。

【日時】 令和2年10月17日（土） 11時～15時
【会場】 常磐会短期大学
【世話係】 小寺（大橋）智子 070-5068-3290
金澤（鹿島）桂子 090-5153-1402
柳 美智子 090-5040-9300

【申込方法】 世話係までお電話ください 【締切】 8月末日

※当日、学園大学の大学祭が開催されています。
※11時からアトラクションをお楽しみください。

【100周年 110周年記念誌】を販売しています



(一財)常磐会は100周年、110周年記念誌を発刊しています。
(一財)常磐会の歴史が一目でわかるように構成しています。記念誌で
(一財)常磐会の歩みをひとといてください。ぜひ1冊をお手元にご
購入ください。お申し込みをお待ちしております。



【申込方法】 会報に同封しています振込用紙に会費等とともに必要事項を記入して振込んでください。

【金 額】 100周年記念誌：5,000円（送料込） 110周年記念誌：700円（送料込）

■田口 嘉代（S16年卒）

現在 96歳
の年を重ね
動作も稍に
ぶくなりま
したが、月
3回の土曜
日は茶華道
の教室を持
ち、又、地
区老人会女
性部の世話をし、12月の発表会に
は男子女子合同で歌・踊りなど披
露します。



平成15年には、和泉市長より文
化功労賞をいただきました。

■小高 和子（S47年卒）

「ホームカミングデー」に参加さ
せていただき、とっても楽しいで
した。学食でおいしいランチをい
ただき、おしゃべりに花が咲きま
した。昼からは、コンサートも聞
かせていただき音色にいやされま
した。次回も参加したいです。

■辻本 幸美（S54年卒）

昨年度3月末日で定年退職しまし
た。現在は、同じ場所で短時間勤務
し、子育て支援を担当しています。
私立幼稚園、公立幼稚園、企業内
保育園、民間保育園と職場を転々
しながら正職員にこだわって働き続
けました。途中、子育てと家事に一
生懸命でした。これから、家の片付
けを真面目にしていきたいです。

■向井 幸（S55年卒）

明石市に引越して、子育て支援
事業である公立幼稚園で預かりスタ

ップとして働いています。保育園で
勤めていたスキルを生かして子ども
たちと接することで自分も楽しんで
いる毎日です。

■山村美由紀（S56年卒）

昨年の総会は、校長になった中
川さんと2人で伺いました。私は、
長く講師でしたが、10年前にふと
受けた教員採用試験に合格し、今
は1年生担任です。常短の友人と
は、今も旅行や食事や年に1〜2
回会って昔を懐かしんでいます。

■中尾 君恵（S57年卒）

平成30年に娘が常磐会短大を卒
業し、保育教諭として勤めて今春
2年目になります。母子で保育
士！を目指し頑張ってきました。
昨年は、娘と共に保育の現場の話
ができ、新しい知識やパワーをも
らい喜びいっぱい1年でした。
あと何年こんな楽しい保育士生活
ができるかな……。感謝の気持ち
で頑張ります。

■竹内 恵子（S59年卒）

事業所の保育園「夢の保育園 K
OKORO」が、2018年4月
より大阪市認可となり、地域枠の子
どもも入園可能となりました。私自
身も園長となり、日々現場での保育
やその他業務にいそしんでいます。

■中野 里美（S59年卒）

現在、伊丹市内の児童クラブで
時々勤務させていただいておりま
す。やはり、子どもっていいです
ね。パワーもらってます。

■稲森美江子（S60年卒）

常磐で学び、保育士になって35年

目になります。管理職となりました
が、初心を忘れず、保育、幼児教
育という大事な仕事の中で、子ども
たちと関わっていきなれと思っています。

■甲斐小百合（S62年卒）

民営化になり7年目を迎える保育
園で主任保育士として勤務しており
ます。民間保育園の幼小連携の充
実に向けて昨年度幼児教育アドバ
イザーとして「園内研修のすすめ方」
の冊子の作成に携わりました。

■西原 昌代（S62年卒）

保育園からこども園に変わり、昨
年母校で更新の研修会を受けまし
た。30年ぶりに新しくなった建物や
変わっていない雰囲気を見懐か
しく思いました。現在、主幹保育教
諭となり若手の育成や子ども、保護
者に寄り添う保育を心がけて日々過
ごしています。

■足立 陽子（H9年卒）

平成23年交野市で無認可保育園
を立ち上げ、平成26年に小規模保
育園となりました。平成29年に同じ

交野市にもう1園小規模保育園を
開園することとなり、現在2園の園
長として可愛い子どもたちと素敵な
スタッフに囲まれて充実した毎日を
過ごしています。

■高須 奈美（H13年卒）

現場からは遠のいていますが、小
学校のPTA会長をしたり、「ヒュ
ーマンノート」というシンガール
ープに所属し、シンガーとして活動
したり、日々充実しています。

■櫻井 恵（H18年卒）

家庭と仕事の両立、大変な事も
ありますが、常磐会で出会えた友達
や大好きな子どもたちと成長してい
けるこの仕事につけて幸せです。こ
れからも頑張ります。

■木村奈穂美（H25年卒）

茨城県で保育士として働いてい
ます（7年目）。現在は、育児休暇
中ですが、11月より復帰予定です。
結婚、子育てをし、また保育士と
して働きたいと思えるのは、短大
生活が充実していたからだと思
います。

『同窓生家族入学金免除制度』 を令和3年度入試よりスタート

常磐会学園大学・常磐会短期大学で
は、令和3年度より、『同窓生家族入
学金免除制度』を導入いたします。常
磐会学園大学または常磐会短期大学の
卒業生の子・きょうだい・孫または入
学金のうち10万円が免除となります。
勿論、常磐会同窓会員の皆様は該当し
ます。

これは常磐会精神に貫かれた教育理
念である「平和 知天 創造」を基にし
た建学の精神をご理解いただき、母校
への強い愛を次代に引き継ぎ、発展さ
せていただきたいという思いから実現
したものです。

対象となる入試概要や申請方法は、
大学・短期大学の各学生募集要項やホ
ームページにて、ご確認ください。

2019年度

研修会この一年



【リーディングを楽しもう】 7月27日(土)

俳優・演出家・表現教育指導 山本 つづみ 氏

講演中の先生の話し方、姿勢など全てがステキで、お手本にさせていただきたいと思った。

特に、希望する参加者が井上ひさし氏の「11ぴきのネコ」を読み合った時には、会場全体が楽しい雰囲気に包まれた。

【保育講座】 子ども理解と関わり方の視点 8月24日(土)

梅花女子大学大学院 心理学科 教授 伊丹 昌一 氏

発達障がいのある子どもへの支援方法と支援計画の立て方について、子どもたちや保護者の立場に立った考え方の大切さを具体的に学ぶことができた。



【見学研修会】 神戸方面 ―グリコピア神戸・神戸どうぶつ王国―

12月2日(日)

グリコピア神戸では、小グループに分かれてゆっくと工場内を見学することができた。

いろいろな種類の商品や景品の多さに子どもたちや大人も驚き、にぎやかに会話が弾んだ。

神戸どうぶつ王国では、かわいい動物や小鳥たちに、日頃の忙しさも忘れて心癒された。

おみやげを両手に、参加者は明るさの残る帰路についた。



動かない鳥「ハシビロコウ」



新入会員歓迎…353名をお迎えしました！

新入会員歓迎会は中止となり、常磐会学園大学は3月17日、常磐会短期大学は3月19日の卒業式に新幹事さんたちに委嘱状をお渡ししました。

令和2年度 研修会のご案内

開催日時	内 容	講 師(敬称略)	場 所	会 費	申込締切
令和2年 7月25日(土) 13:30～15:00	「子どもの育ちを助ける わらべうた」 “わらべうた”は子どもだけではなく大人も健康にします。 「ああ、楽しかった！」と遊び終えた時、心と体が軽くなり、何でもない小さな歌と遊びが様々なことを解決してくれているのを実感します。 わらべうたを中心に、子どもたちが喜ぶ“小さなお話”はもちろん、様々な問題を抱えている今の子どもたちの“発達のフォロー”についても学び合います。	「わらべうたの会」 代表 堀口 眞奈美 氏 参加される方に楽しんでいただけるわらべうた遊びをしたいと思います。遊びの体験の途中で、育ちについてのお話もしながら進めましょう。	常磐会短期大学	500円	7月11日(土)
令和2年 10月17日(土) アトラクション 11:00～12:20 ホームカミングデー 10:00～15:00	「フラダンスを通じて 笑顔で繋がっていこう」 ウクレレの生演奏によるフラダンス。ハワイアンムードにひたりながら賑やかに楽しい時間を過ごしましょう。 その他、吹奏楽、人形劇もお楽しみください。	フラ・ヴィーナス	常磐会短期大学	……………	10月3日(土) 会報8頁 参 照
令和2年 12月6日(日) 7:50 (集合・出発) 17:10 (解散予定)	「見学研修会」 淡路島方面 ・淡路島牧場バター作り体験 ・奇跡の星の植物館 ・淡路ハイウェイオアシス	 		8,000円 小学生以下 4,000円	会報8頁 参 照

5月

理事会〔4日(土)〕

- ・平成30年度事業報告について
- ・平成30年度収支決算報告・監査報告について
- ・2019年度総会について
- ・評議員会の開催について

運営委員会〔4日(土)〕

- ・運営委員の役割について
- ・年間計画について
- ・平成30年度事業の反省と今後の事業について
- ・2019年度総会について

評議員会〔19日(日)〕

- ・平成30年度事業報告について
- ・平成30年度収支決算報告・監査報告について

理事会〔19日(日)〕

- ・理事の役割について
- ・2019年度総会について

6月

総会〔2日(日)〕

- ・平成30年度事業報告・収支決算報告・監査報告
- ・2019年度事業計画・収支予算報告
- ・雅楽鑑賞「日本の伝統音楽に親しむ」－雅楽「三管（笙・箏・篳篥）の鑑賞－

理事会〔15日(土)〕

- ・総会の反省・会計報告について
- ・研修会について

7月

研修会〔27日(土)〕

- ・「リーディングを楽しもう！」
- 山本 つづみ氏

8月

保育講座〔24日(土)〕

- (常磐会学園乳幼児教育研究会との共催)
 - ・「子ども理解と関わり方の視点」
- 伊丹 昌一氏

9月

理事会〔7日(土)〕

- ・研修会の反省と今後について
- ・幹事会・ホームカミングデーについて
- ・見学研修会について

運営委員会〔7日(土)〕

- ・研修会の反省と今後について
- ・幹事会・ホームカミングデーについて（準備と役割）

10月

理事会〔5日(土)〕

- ・会報(121号)作成について
- ・幹事会・ホームカミングデーについて
- ・令和2年度事業について

幹事会・ホームカミングデー〔19日(土)〕

- ・「二胡・キーボード・フルートの演奏」チャーシューマイ

11月

理事会〔16日(土)〕

- ・幹事会・ホームカミングデーの反省と次年度について
- ・見学研修会について
- ・学修補助金給付について

運営委員会〔16日(土)〕

- ・幹事会・ホームカミングデーの反省と次年度について
- ・見学研修会について
- ・令和2年度の事業について

12月

見学研修会〔1日(日)〕

- ・神戸方面

1月

理事会〔18日(土)〕

- ・見学研修会の反省、会計報告について
- ・新入会員歓迎会について
- ・令和2年度事業について

2月

理事会〔8日(土)〕

- ・会報(121号)編集について
- ・新入会員歓迎会について
- ・評議員会開催について

運営委員会〔8日(土)〕

- ・2019年度事業の反省について
- ・令和2年度事業について
- ・新入会員歓迎会の役割分担について

3月

理事会〔7日(土)〕

- ・令和2年度事業計画について
- ・令和2年度収支予算について
- ・定款の変更について

学園大新入会員幹事委嘱〔17日(火)〕

短大新入会員幹事委嘱〔19日(木)〕

理事会〔21日(土)〕

- ・新入会員歓迎会の反省と今後について
- ・令和2年度年間計画について
- ・評議員会〔21日(土)〕
- ・令和2年度事業計画について
- ・令和2年度収支予算について
- ・定款の変更について

物故者名簿

(令和2年3月末現在)

上野 いく S 5 本 2 甲乙
吉井 キヨ S 5 本 2 甲乙
岡野佐和枝 S 6 本 2 甲乙
鈴木 キヨ S 10 本 1 甲乙
裏 愛子 S 11 本 1
澤山美代子 S 11 本 2
農野 滋子 S 11 本 2
近藤美代子 S 13 本 1
松門 光 S 14 本 1
三宅 笑子 S 14 本 1
西村美代子 S 14 本 2
鎌田 照子 S 15 講習
芝田 明子 S 15 本 1
太田千代子 S 15 本 2
鈴木 芳江 S 15 本 2

角田 フキ S 15 本 2
農端美枝子 S 15 本 2
狩野 トミ S 16 本 1
笹田富士子 S 16 本 1
小林 豊子 S 16 本 2 - 1
林 文子 S 16 本 2 - 4
佃 ノブ S 16 本 2 - 5
植田 秋子 S 16 本 2 - 7
木村 礼子 S 16 本 2 - 7
森井 チエ S 16 本 2 - 9
新 英子 S 16 本 2 - 10
谷野 ヒサ S 16 本 2 - 10
東 喜美子 S 17 本 1
向井 恭子 S 17 本 2 - 2
小林 英子 S 17 本 2 - 5

福川 克子 S 17 本 2 - 5
大森満寿子 S 17 本 2 - 7
黒田美栄子 S 17 本 2 - 7
三枝 濱子 S 17 本 2 - 7
杉山 富子 S 17 本 2 - 7
中西 孝 S 17 本 2 - 9
西岡 貞子 S 17 本 2 - 9
武生喜久子 S 17 本 2 - 11
田中 幸世 S 18 本 2 - 4
森 登代子 S 18 本 2 - 4
栗田 初子 S 18 本 2 - 5
新開 敏江 S 18 本 2 - 8
前田 稔 S 19 本 2
内田 節子 S 19 本 3
増田 香織 S 19 本 3
高木 正子 S 19 本 4
藤崎 英子 S 19 本 4

土井 淑子 S 19 本 7
馬場 信子 S 19 本 9
武内 滝子 S 20 本 1
宮崎 重子 S 20 本 2
三好 一枝 S 20 本 2
高津 安子 S 20 本 5
木本 裕子 S 21 本 2
佐藤多美子 S 21 本 2
竹野 滋子 S 21 本 4
立山 和代 S 21 本 5
田中 節子 S 23 本 1
廣山 英子 S 23 本 4
森 さだ子 S 24 本 4
小田 和子 S 25 本
喜多 萬里 S 25 本

古賀志津子 S 25 本
西 静子 S 25 本
松田 スミ S 25 本
岡村 博子 S 30 学
合田 洋子 S 38 保育
福田 ひさ S 44 短F
山村美知子 S 44 短F
山内 澄子 S 47 保育
佐々木圭子 S 47 短A
加藤由紀子 S 47 短B
浅田 節子 S 49 短E
辻野 淳子 S 61 短幼D
井上美奈子 H 5 短幼D
杉山 実 客員
駒谷 勸次 客員

一謹んでご冥福をお祈り申しあげます一

会計報告

平成30年度 収支計算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

収入の部					(単位:円)				
科 目	予算額	収入額	増 減(△)	備 考					
1. 基本財産運用収入	15,000	3,579	△ 11,421	基本財産利息					
2. 入 会 金 収 入	732,000	734,000	2,000	新入会員入会金					
3. 会 費 収 入	3,800,000	3,985,000	185,000	終身会費(新入会員370名)年会費					
4. 事 業 収 入	340,000	345,400	5,400	研修会費、総会費等					
5. そ の 他 の 収 入	1,254,000	1,558,382	304,382	彈弓の備付金、贈金、謝金、謝状					
当期収入合計	6,141,000	6,626,361	485,361						
前期繰越額	1,935,392	1,935,392	0						
収入合計	8,076,392	8,561,753	485,361						
支出の部					(単位:円)				
科 目	予算額	支出額	増 減(△)	備 考					
1. 事業費	5,180,000	4,593,769	△ 586,231						
2. 管理費	2,197,000	1,744,559	△ 452,441						
3. 特定預金支出	50,000	50,000	0						
4. 予 備 費	649,392	0	△ 649,392						
当期支出合計	8,076,392	6,388,328	△ 1,688,064						
当期収支差額	0	2,173,425	2,173,425	次期繰越額					
支出合計	8,076,392	8,561,753	485,361						
支出の部(内訳)					平成30年度計算書(単位:円)				
科 目	予算額	支出額	増 減(△)	備 考					
1. 事業費	500,000	474,550	△ 25,450	見学研修会費、講師謝礼等					
① 研修会費	25,000	14,381	△ 10,619	バフレッツ様、新幹線、航空等					
② 新入会員歓迎会費	100,000	64,349	△ 35,651	講師謝礼、会場設営費等					
③ 総 会 費	830,000	783,113	△ 46,887	会報送付料等					
④ 通信運搬費	20,000	5,733	△ 14,267	事務用品等					
⑤ 消耗品費	1,200,000	751,643	△ 448,357	会報、名簿修正等					
⑥ 印刷製本費	1,000,000	1,000,000	0	常磐会学園への寄付					
⑦ 寄付金支出	1,500,000	1,500,000	0	短大・学園大学生への学修補助金					
⑧ 助成金支出	5,000	0	△ 5,000						
⑨ 雑 費	5,180,000	4,593,769	△ 586,231						
計	455,000	442,800	△ 12,200						
2. 管理費	30,000	29,929	△ 71	会議等茶菓代					
① 給料手当	400,000	246,570	△ 153,430	評議員・理事・事務職員・幹事等					
② 会議交通費	250,000	138,910	△ 111,090	電話料、切手、はがき等					
③ 旅費交通費	0	0	0						
④ 通信運搬費	180,000	72,919	△ 107,081	コピー料、電報ポット、事務用品等					
⑤ 消耗品費	5,000	0	△ 5,000						
⑥ 消耗品費	30,000	25,974	△ 4,026	幹事会案内、角封筒A4等					
⑦ 繕製本料	0	0	0						
⑧ 印刷製本料	170,000	165,120	△ 4,880	モックアップ、印刷、コピー、印刷					
⑨ 光熱借借料	100,000	100,000	0	常磐会短大の施設一部使用料					
⑩ 賃借料	70,000	66,822	△ 3,178	税理士謝礼					
⑪ 施設使用料	110,000	80,600	△ 29,400	税金、登記料等					
⑫ 諸 謝 金	370,000	362,694	△ 7,306	ホームページ、会計業務委託等					
⑬ 租 税 公 課	17,000	8,501	△ 8,499	平野区政協力会等					
⑭ 委託手数料	5,000	3,720	△ 1,280	お悔み用はがき					
⑮ 渉外費	5,000	0	△ 5,000						
⑯ 慶 弔 費	2,197,000	1,744,559	△ 452,441						
⑰ 雑 費	50,000	50,000	0						
計	0	0	0						
3. 特定預金	0	0	0						
① 事業引当金	0	0	0						
② 名簿引当金	0	0	0						
③ 減価償却引当金	0	0	0						
④ 退職給付引当金	0	0	0						
⑤ 公益目的事業引当金	0	0	0						
計	50,000	50,000	0						
4. 予 備 費	649,392	0	△ 649,392						
支出合計	8,076,392	6,388,328	△ 1,688,064						

上記の通り決算報告致します。
平成31年3月31日 (一財)常磐会 理事長 水郡 理恵[㊞]
会 計 渡邊 芳子[㊞] 平嶋 嘉子[㊞]

上記監査の結果、帳簿並びに関係書類は正確綿密に処理されていることを認めます。
平成31年4月25日 監 事 熊見 勝子[㊞] 山岡 稠子[㊞] 新田 孝[㊞]

平成30年度 特定資産 (単位:円)

1. 事業積立	
前 年 度 繰 越 金	217,262
平 成 3 0 年 度 積 立	50,000
預 金 利 息	2
合 計 (次年度繰越)	267,264
2. 退職金積立	
前 年 度 繰 越 金	2,712
平 成 3 0 年 度 積 立	0
預 金 利 息	0
合 計 (次年度繰越)	2,712
3. 名簿積立	
前 年 度 繰 越 金	361,571
平 成 3 0 年 度 積 立	0
預 金 利 息	2
合 計 (次年度繰越)	361,573
4. 減価償却積立	
前 年 度 繰 越 金	982,460
平 成 3 0 年 度 積 立	0
預 金 利 息	8
合 計 (次年度繰越)	982,468
5. 公益目的事業積立	
前 年 度 繰 越 金	2,463,898
平 成 3 0 年 度 積 立	0
預 金 利 息	22
合 計 (次年度繰越)	2,463,920

平成30年度 基本財産 (単位:円)

預 金	72,505,660
-----	------------

平成30年度 経常費歳入 (単位:円)

1. 基本財産運用収入	
定 期 預 金 利 息	3,579
普 通 預 金 利 息	106
2. 入会金収入	
新 入 会 員 3 6 7 名	734,000
3. 会費収入	
終 身 会 費	3,985,000
年 会 費	3,685,000
年 会 費	300,000
4. 事業収入	
総 会 費	345,400
見 学 研 修 会 費	81,200
研 修 会 費	248,000
1 1 0 周 年 記 念 誌	15,500
7 0 0	
5. その他の収入	
学 園 以 外 の 協 力 金	1,558,382
賛 助 金	1,100,000
寄 附 金	340,000
寄 附 金	118,345
経 常 費 利 息	37
6. 前年度繰越額	
	1,935,392
収 入 合 計	
	8,561,753

2019年度 収支予算書

2019年4月1日～2020年3月31日

収入の部					(単位:円)				
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減(△)	備 考					
1. 基本財産運用収入	3,000	15,000	△ 12,000	基本財産利息					
2. 入 会 金 収 入	748,000	732,000	16,000	新入会員入会金					
3. 会 費 収 入	3,900,000	3,800,000	100,000	終身会費(376名)年会費					
4. 事 業 収 入	340,000	340,000	0	研修会費、総会費等					
5. そ の 他 の 収 入	1,200,000	1,254,000	△ 54,000	彈弓の備付金、贈金、謝金、謝状					
当期収入合計	6,191,000	6,141,000	50,000						
前期繰越額	2,173,425	1,935,392	238,033						
収入合計	8,364,425	8,076,392	288,033						
支出の部					(単位:円)				
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減(△)	備 考					
1. 事業費	5,180,000	5,180,000	0						
2. 管理費	2,252,000	2,197,000	55,000						
3. 特定預金支出	50,000	50,000	0						
4. 予 備 費	882,425	649,392	233,033						
支出合計	8,364,425	8,076,392	288,033						
支出の部(内訳)					2019年度予算書(単位:円)				
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減(△)	備 考					
1. 事業費	500,000	500,000	0	見学研修会費、講師謝礼等					
① 研修会費	25,000	25,000	0	バフレッツ様、新幹線、航空等					
② 新入会員歓迎会費	100,000	100,000	0	講師謝礼、会場設営費等					
③ 総 会 費	830,000	830,000	0	会報送付料等					
④ 通信運搬費	20,000	20,000	0	事務用品等					
⑤ 消耗品費	1,200,000	1,200,000	0	会報、名簿修正等					
⑥ 印刷製本費	1,000,000	1,000,000	0	常磐会学園への寄付					
⑦ 寄付金支出	1,500,000	1,500,000	0	短大・学園大学生への学修補助金					
⑧ 助成金支出	5,000	5,000	0						
⑨ 雑 費	5,180,000	5,180,000	0						
計	460,000	455,000	5,000						
2. 管理費	30,000	30,000	0	会議等茶菓代					
① 給料手当	400,000	400,000	0	評議員・理事・事務職員・幹事等					
② 会議交通費	250,000	250,000	0	電話料、切手、はがき等					
③ 旅費交通費	0	0	0						
④ 通信運搬費	190,000	180,000	10,000	コピー料、事務用品等					
⑤ 消耗品費	5,000	5,000	0						
⑥ 消耗品費	60,000	30,000	30,000	幹事会案内、会費領収書、封筒長等					
⑦ 繕製本料	0	0	0						
⑧ 印刷製本料	180,000	170,000	10,000	モックアップ、印刷、コピー、印刷					
⑨ 光熱借借料	100,000	100,000	0	常磐会短大の施設一部使用料					
⑩ 賃借料	70,000	70,000	0	税理士等謝礼					
⑪ 施設使用料	110,000	110,000	0	税金、登記料等					
⑫ 諸 謝 金	370,000	370,000	0	ホームページ、会計業務委託等					
⑬ 租 税 公 課	17,000	17,000	0						
⑭ 委託手数料	5,000	5,000	0	お悔み用はがき等					
⑮ 渉外費	5,000	5,000	0						
⑯ 慶 弔 費	2,252,000	2,197,000	55,000						
⑰ 雑 費	50,000	50,000	0						
計	0	0	0						
3. 特定預金	0	0	0						
① 事業引当金	0	0	0						
② 名簿引当金	0	0	0						
③ 減価償却引当金	0	0	0						
④ 退職給付引当金	0	0	0						
⑤ 公益目的事業引当金	0	0	0						
計	50,000	50,000	0						
4. 予 備 費	882,425	649,392	233,033						
支出合計	8,364,425	8,076,392	288,033						

2019年度 賛助金・寄付金納付者(個人)

田 口 嘉 代 (S16)	北 川 敏 子 (S39)
川 口 マス子 (S17)	北 口 千 草 (S39)
三 枝 濱 子 (S17)	寺 尾 恵 子 (S39)
(遺族 毛利春美)	水 郡 理 恵 (S39)
細呂木 千鶴子 (S17)	平 嶋 嘉 子 (S39)
上 田 豊 子 (S18)	矢 野 豊 野 (S39)
藤 原 カ ネ (S19)	川 崎 喜美子 (S41)
大 橋 壽美子 (S20)	下 垣 拓 美 (S41)
矢 北 和 子 (S23)	山 中 起代子 (S41)
松 田 吉 枝 (S24)	山 西 和 美 (S42)
森 さだ子 (S24)	岡 本 和 恵 (S44)
野 崎 茂 子 (S26)	小 林 美千子 (S44)
植 田 明 (S31)	星 山 とも子 (S44)
矢 追 千鶴子 (S32)	田 村 みどり (S47)
伊 庭 美智子 (S33)	藤 林 道 子 (S47)
川 畑 吉 子 (S33)	的 場 和 子 (S47)
樋 矢 香 代 (S33)	入 野 規王子 (S48)
山 本 愛 子 (S34)	谷 畑 恵 子 (S48)
奥 始 (S37)	坂 口 静 子 (S51)
渡 邊 芳 子 (S38)	永 井 正 江 (S51)
泉 喜代実 (S39)	西 野 美智子 (S51)
岩 田 良 子 (S39)	中 村 妙 子 (S53)
大 門 はつよ (S39)	田 中 昌 代 (S59)
大 仲 美智子 (S39)	山 口 啓 子 (S61)
瓦 本 紀 子 (S39)	奥 裕 子 (S63)

令和2年度

見学研修会のご案内

淡路島方面

と き ☆ 令和2年12月6日(日)

集合時刻 ☆ 午前7時50分(集合・出発)

集合場所 ☆ JR大阪環状線 森ノ宮駅 北口

参加費用 ☆ 会費8,000円(小学生以下4,000円)

※会員外の方のご参加もお待ちしております。

案内文書 ☆ 9月に案内文書が出来ますのでお問い合わせください。
お送りします。

お問い合わせ電話 06-6790-3777・080-2412-1966

申込期間 ☆ 令和2年10月1日(木)～11月14日(水)

参加申込は、用紙に住所・氏名・電話番号・生年月日、
会員は卒業年次を記入の上申し込んでください。

申込先 ☆ 一般財団法人 常磐会

〒547-0032 大阪市平野区流町2-2-28

常磐会幼稚園内

FAX 06-6790-3834 又は郵送してください。

行 先 ☆ 淡路島方面(淡路島牧場バター作り体験・奇跡の星の
植物館・淡路ハイウェイオアシス)



Home Coming Day

ホームカミングデー

令和2年10月17日(土) 10時開始

皆様、令和2年度のホームカミングデーは10月17日(土)に常磐会短期大学で開催します。当日の大学祭は学園大学(10時～15時)のみで、短期大学の文化祭は12月23日(水)の予定です。

この日は今年度卒業した新入会員の皆様にも参加を呼びかけ、色々な年代の先輩方との交流の機会を作ります。就職先での悩みや疑問についてもアドバイスを受け、世代間交流をして歴史ある同窓会を発展させていきたいと思います。

【幹事会】10時～10時50分

※場所 常磐会短期大学

【アトラクション】11時～12時20分

フラダンス・吹奏楽・人形劇

【会食と交流会】12時30分～14時

※軽食を用意します。

【申込】電話 06-6790-3777 FAX 06-6790-3834

メールアドレス homecoming@tokiwakai.ac.jp



あとかき

今年も年に一度、令和の薫風を背に「ときは」121号をお届けします。手に取ってくださる方々が「ときは」を懐かしみ、愛しく思ってください。紙面、何よりも互いの絆を深めていただける紙面作りをとの思いを抱いております。

令和の時代初めての正月は如何お過ごしでしたか。1年又1年と訪れる様々な喜び、時には悲しみを共有できる場でもありたいものです。ぜひ皆様のご投稿をお待ち致します。

まもなく梅雨期が訪れます。体調にはくれぐれもご留意ください。ご自愛をお祈りしております。

「年会費・賛助金・寄付金ご協力へのお願い」

会員の皆様には、年会費・賛助金・寄付金のご協力をいただきありがとうございます。

今年度も、会報発送の諸経費、その他、会の事業推進のための経費が不足すると予測されます。

つきましては、なお一層、年会費・賛助金・寄付金のご協力をよろしくお願いいたします。〔会計係より〕

